

# キャンヘルプタイランド

## ネットワーク通信

2011年1月30日発行 第52号

バンコク便り

タイ・バンコク在住の西川会長から

会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。

今年の年末年始は私も日本で過ごしました。歳末の売り出しに活気づくデパートといい、年越し気分を盛り上げるテレビ番組といい、日本にいと正月気分が嫌でも高まりますね。翻ってタイはというと、年末になってもクリスマスのイルミネーションがそのまま残り、クリスマス気分を引きずったまま年越しとなります。日本のような厳かな雰囲気はなく、いろいろなところでカウントダウンイベントが開かれ、年越しの瞬間に打ち上げ花火でお祝いします。(ただし、みんながこのような年越しをするわけではありません。)

さて、私がタイへ戻ってきて職場に行くと、私と同じように日本に帰省した同僚からの日本土産が並んでいました。その中のいくつかが学生からの日本土産だということ聞かされ、私は、少し前から感じていたことですが、タイ人にとって日本という国がずいぶん身近になったということを改めて感じました。一昔前なら、日本のビザ取得というハードルが越えられなくて、日本に行くことを夢物語のように話すタイ人が少なくなかったのですが、最近ではビザを取るの面倒だという話はあっても、日本のビザを取るの無理だというような話を聞くことはなくなりました。日本が外国からの観光客誘致に本腰を入れ始め、ビザの要件が緩和されたという事情もあって、きちんと職を得ている人なら、割合簡単にビザも取得できるようになったようです。そして何よりタイ人の所得水準も高くなって、日本旅行を現実のものとして考えられる層が厚みを増してきたように思います。テレビを見ていると、紀行番組で日本が紹介されることがずいぶん増えました。今も続いているかどうかわかりませんが、タイ語の話せる日本人が毎週日本各地を紹介するという番組も放映されています。それも、東京や京都などといった有名観光地ではなく、日本人にもあまり知られていない穴場だったりするので、ついつい私も見入ってしまいます。また、日本旅行が賞品として提供される懸賞を見ることもさほど珍しいことではなくなりました。先日の調査では、ついにタイ人が行きたい国ランキングで、日本が1位になり、日本へのあこがれは強まるばかりです。また、実際に日本を訪れた外国人の数は、韓国、中国、台湾、アメリカ、香港、オーストラリアに次いで、タイが7番目に位置しているそうです。日本旅行がいかに身近になったか、あるいはタイ人がいかに日本旅行に関心を持っているかが窺えます。日本での過ごし方も、東京、富士山、京都といった有名観光地をツアーで回るものから、自分が好きなところを自分で回るスタイルに広がりつつあるようです。日本での買い物が楽しかったとか、町がきれいだったとか、サービスの良さにびっくりしたとかいうお土産話を聞くのは本当にうれしいものです。こうした形でも日タイの交流が広がっていくといいですね。

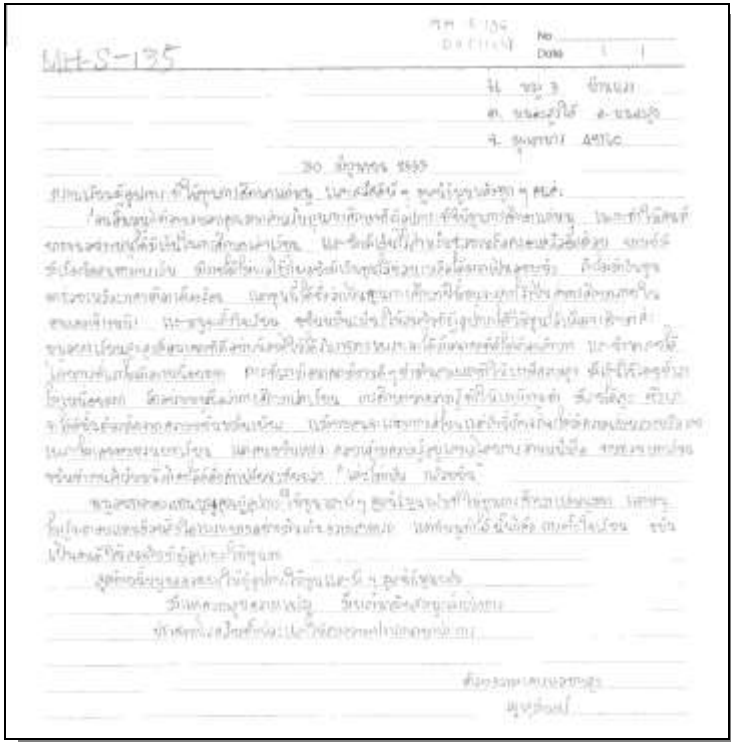
ちなみに、2010年にタイを訪れた外国人は隣国マレーシアが194万で第1位、長らく2位の座を守ってきた日本は中国(113万人)に抜かれ、3位(99万人)に陥落したそうです。みなさん、ぜひタイへも遊びに来てください。

西川

特集

～奨学生からの手紙～

タイの奨学生から届いた手紙をご紹介します。



MS-S-135

Moo3バーンウェーン村ノーンスタイ区ノーンスン郡ムクダハーン県

2553 年 (2010 年) 6 月 30 日

奨学金を贈ってくださった方々と財団のみなさんへ

最初に、奨学金を贈ってくださり本当にありがとうございます。奨学金のおかげで貧しい私が教育を受けられるようになったからです。それに家族の生活を支えるお金もあります。お金に困っているところで生活で使うのに収入が足りないのですが、奨学金のおかげで本当に助かります。もしこのお金がなければ、私たちは生活が苦しくて大変だったでしょう。しかし、このお金は奨学金なので、将来の学費としてとっておくつもりです。

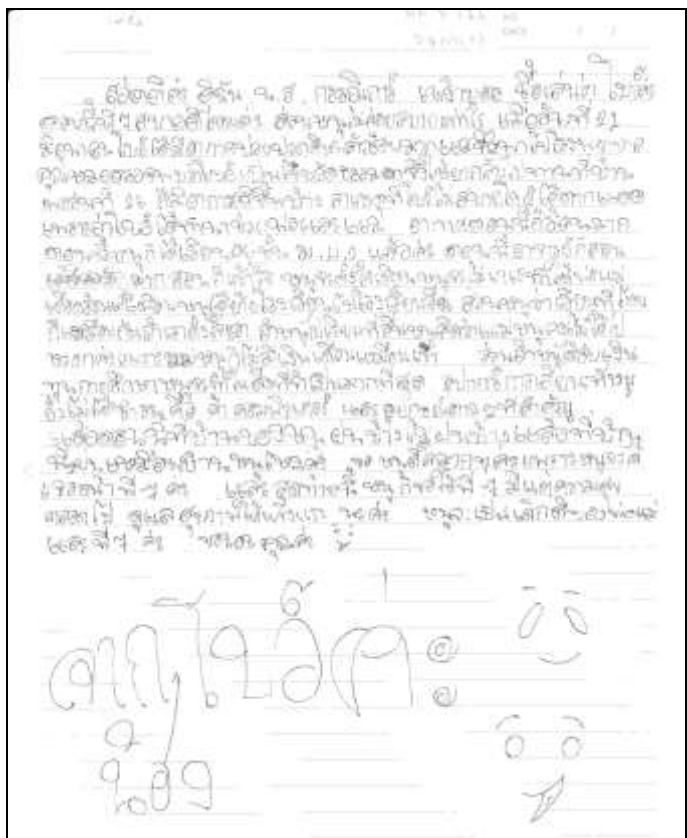
勉強を頑張ります。奨学金を贈ってくださった方の期待に見合うよう一生懸命勉強します。私は高い教育を受けたいです。少なくとも公務員になって貧しく辛い思いをしなくても済むようになりたいです。将来は良い仕事、高い収入を得て余裕のある良い暮らしをしたいと思っています。

それから、私は、勉強はまじめに一生懸命やれば知識が身につく良い仕事を得られるようになるものだと信じています。たとえ頭の良い人でも、怠けていて復習しなければ勉強したことも忘れて才能も失われてしまうと思います。しかし、勤勉な人は本を読んで常に知識を蓄えまじめに働き「才能にこだわるな。努力にこだわられ。」という言葉のようにいつかよい結果が得られると思います。

私は奨学金を贈ってくださった方々に恩返しできるように頑張ります。自分の能力に限界があるのでどこまで恩返しできるかわかりませんが、私にできることはまじめに勉強を頑張り奨学金にふさわしい良い人間になることです。

最後に皆様が幸せに豊かに過ごされますよう、また健康で過ごされますようお祈りしています。

深い尊敬をこめて Yaasuman より



MH-S-126

MH-S-126

こんにちは。私はKamnikaa Hegaab です。  
ニックネームはBOWです。

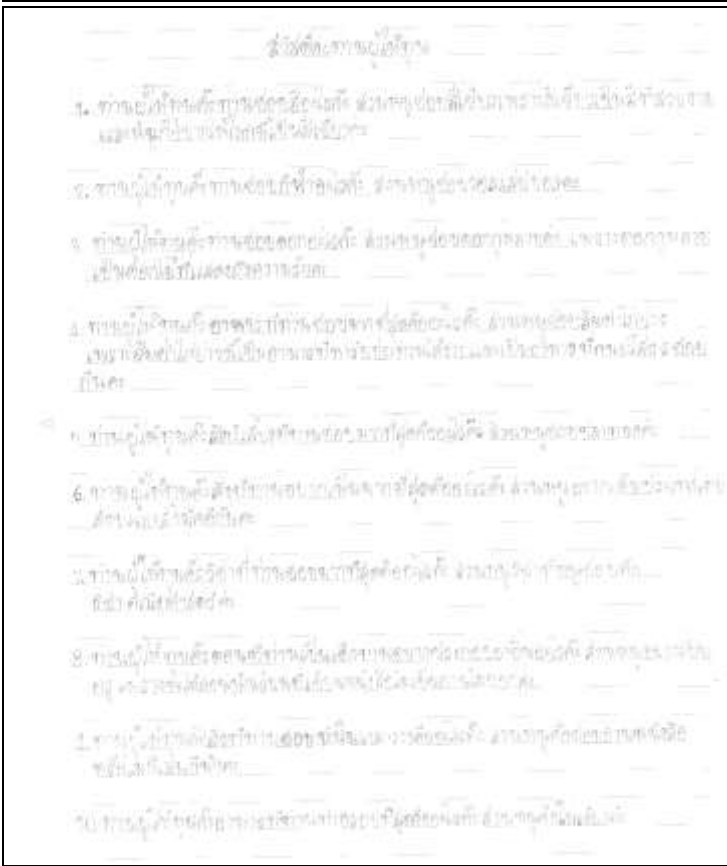
今皆さんはお元気ですか。私はあまり元気ではありません。  
6月21日から体の調子が悪く、頭が痛くて熱もあります。  
それで母は病院へ連れて行ってくださいましたが、医者は普通の風邪だからと言って薬をもらって帰りました。  
26日にはだいぶ良くなりましたが両親の手伝いで田んぼの仕事をして太陽の下にいたら、また調子が悪くなってしまいました。

今は、とても暑いです。  
私は中高一貫校の4年生になりました。  
先生は（※修正液で読めません）、先生の話もよく分かります。  
私はがんばって勉強し、悪いことをして両親を困らせたりしないようにがんばります。  
私の友達も学校を変えた人もいますが、私はどこへも行きません。  
勉強する気があればどこで学んでも同じだと思うからです。  
もし他の学校へ行こうとしても、母親が行かせてくれないと思います。  
他の人たちのようにお金がないからです。  
もし私が奨学金をいただいたら、本当に一番必要な物を買うつもりです。  
学校で必要な物の中でまだ私が買っていない物です。  
たとえば、コンピューターとか、必要な教材です。

今、わたしの所では雨が降ったり降らなかったりですが、皆さんの所はこちらと同じような天気ですか。  
皆さんの顔を見ることができるので、本当に嬉しいです。  
それから、最後に、皆さんがいつまでも幸せに過ごされますように。  
お体に気をつけて健康でお過ごしくださいね。  
私は両親と皆さんにこたえて、よい人間になるようにがんばります。

ありがとうございます。

皆さんの妹BOWより



ドナー様、こんにちは。

1. ドナー様はどんな色が好きですか？私は緑色が好きです。とてもきれいな色で、この世界が緑色になって欲しいです。
2. ドナー様はどんなスポーツが好きですか？私はバレーボールが好きです。
3. ドナー様はどんな花が好きですか？私はバラが好きです。バラは愛の花です。
4. ドナー様の一番好きな料理はなんですか？私はソムタム（タイの青いパパイヤのからすっぱいサラダ）とガイヤーン（焼き鳥）が好きです。食べやすいし、ヤソトーン県の人々の好きな食べ物です。
5. ドナー様の一番好きなペットはなんですか？私は金魚が好きです。
6. ドナー様の一番望んでいることはなんですか？私の一番望んでいることは、タイという国が平和になり、みんな協力し合うことです。
7. ドナー様の一番好きな科目は何ですか？私の一番好きな科目は数学です。
8. ドナー様が小さいときに一番なりたかった職業は何ですか？私は先生になりたいです。字が読めない、書けない子に教えたいです。
9. ドナー様が暇なときに一番やるのが好きなことはなんですか？私は本を読んだり、スポーツしたりします。
10. ドナー様の一番得意料理はなんですか？私の一番得意料理は卵焼きです。

## 活動報告 1

### ～ワールド・コラボ・フェスタ 2010～

報告者 伊藤 剛史

「ワールド・コラボ・フェスタ2010」に参加しました。

愛知県、名古屋市の国際交流協会、JICA 中部、名古屋 NGO センターなどが主催する市民・企業・NGO 諸団体の一大交流イベントです。

10月23日(土)・24日(日)の両日、例年通り、名古屋の中心地、「モチノキ広場」と「オアシス21」で開かれました。

参加団体のブースは50を超え、10余の講座も開かれました。

キャンは写真による活動紹介とタイグッズの販売で参加しました。



「名刺をタイ文字で作ろう」は今年も好評。参加者は仮名とタイ文字の早見表を参考に自分の名前をタイ文字に直します。楽しそうに悪戦苦闘？していました。

場違いなスーツ姿の外国人紳士4人がそれを写真に撮り見つめていました。立ち去り際に目があうと「グッド グッド」と言いながらを合掌しました。「COP10」参加のタイ人だったのでしょう。

キャンの会員である笠原君(協力隊希望)や湯浅さん(運営委員候補)は NGO センターのボラとして忙しそうでしたが合間をぬって手伝いに来てくれました。

## 活動報告 2

### ～花のまち可児手づくり絵本大賞・ 初入選表彰式の報告～

報告者 大矢 治夫

「第13回花のまち可児・手づくり絵本大賞」の表彰式が2010年11月14日可児市広見公民館「ゆとりピア」にて開催されました。

キャンヘルプタイランドが絵本コンテストに応募して7年目に果たした快挙でした。大賞1点「バラのえき行きしゅっぱつ」と題した「城山記井子」さんの作品でした。

通年テーマの「バラ」を題材にした作品で、動物たちが春の野山を「電車ごっこ」で駆回るといった、明るく、心温まる作品でした。優秀賞は2点、奨励賞10点の内、虫(むし)をテーマにした「蝶ちゃんの光」が初入選を果たしました。





作者はカラシン県で美術教師をしている先生と小学1年生のナースワン母・息子の合作です。

蝶の子供が「ほたる」のおしりの光が欲しくて、神様にねだって手に入れたのですが、暗闇で目立った光が身の危険招く・・・と云うお話です。絵本は紙を左右に引くことで、絵が変化する、いわゆる「仕掛け本」です。

ほかに教育奨励賞が4点、全て小学生の作品でした。表彰式は全作品展示会の最終日に、入賞作者出席

のもと、可児市長より賞状・賞金目録が渡されました。また作品展示会場では作者による「受賞の言葉」の絵入りコメントが掲示されましたが、応募者の「受賞の言葉」として以下紹介いたします。



「蝶ちゃんの光」受賞の言葉 応募代表 キャンヘルプタイランド

私達はタイの子供たちの教育支援をしている NGO 団体です。

今から10年ほど前に大賞作品の「いいね いいね きみの橋」の絵本をタイの子供たちに紹介したことから、創作絵本の楽しさを知ってもらい、この絵本コンテストに毎年応募することになりました。今年で7回目の応募で初めて奨励賞の栄誉をいただき感謝しています。今回の作品は親子の合作です。母親の絵で、息子と母親で文を作りました。素敵な絵本です。どうぞたのしんでお読み下さい。



キャンヘルプタイランドの図書支援プログラムの活動として、「蝶ちゃんの光」の絵本出版化を現在検討いたしております。会員の皆様にも絵本の購読を通じて、図書支援にご賛同ただけましたら幸いです。販売時期など詳細は次月ネットワーク通信に掲載いたします。皆様のご支援お願い申し上げます。

### 連載

### ～石井さん（運営委員）のタイ検定とタイ豆知識 Vol.3～

#### タイの「年賀状」と挨拶言葉

ご存じのように「タイの正月」は、「水かけ祭り」で知られる4月の「ソンクラーン」です。一応「正月」とは言わないものの、1月は「新年」となっています。最近各地で「カウントダウン」が、華やかに催されています。それでは日本の「年賀状」に相当するものはあるのでしょうか？タイでは一般的に新年の挨拶として、手紙（年賀状）を出し合う習慣はありません。が、一応近年「バット・ソーン・クワ

ムスック」(幸福を送るカード)と呼んで出す人も多くなったようです。日本の「謹賀新年」に当る挨拶文として、「サワツ(ト)ディー・ピーマイ」(新年おめでとう)が使われます。あれ「サワツ(ト)ディー」で、日常良く使う「挨拶の言葉」(日本人は46中時使える便利な言葉と理解してます)と一緒にの????と思うでしょう。実はこの言葉は、純粋なタイ語(土着語)ではなく「造語」なのです。

### タイ人の挨拶言葉

その前にタイ人の「挨拶言葉」で、「パイ・ナイマー」(どこへ行って来たの)とか「パイ・ナイ」(どこへ行くの)と聞かれて、何て答えれば良いのか躊躇した経験はありませんか。久しぶりにあった場合は別として。毎日のように会っているのに、「お早う」「こんにちわ」の「サワツ(ト)ディー」は、どうして使わないの???元々タイ人には「定型化」した挨拶語はなく、昨日は川上今日は川下と移動の習慣をもつタイ人(ラオ人)が、北方から川沿いに南下し定住した歴史の民である事の流れのなかで、相手を思いやり「どこから」「どこに」と、関心をいだき確認しあった自然発生的な言葉の表現と、説明している学者もいます。現在では、この言葉は深い意味を持たず(定住したので)単なる挨拶言葉です。ですから真剣に返事を考えることもありません。また同じように良く使われる「サバーイ・ディー・マイ」(気分はいいですか)などは、昨日会ったのに???「キン・カーオ・ルー・ヤン(グ)」(食事しましたか=華僑系から)も返事に困ります。

### 造語の「サワツ(ト)ディー」

タイ人が挨拶言葉として使っている「サワツ(ト)ディー」は、色々の場面で使われます。外国人から見るとその単純さに驚きます。(初心者はタイ語は易しいと思い込みます)前に書きましたように、土着の「格式」ばった挨拶言葉はなく、<百の言葉より一つのワイ(合掌)>と言われるほど、「ワイ」が挨拶上重要な位置を占めます。富田竹次郎著「タイ日辞典」によりますと、仏暦2474年(約80年前)にチュラーロンコーン大学の「プラヤー・ウパキット・シラパサーン」文学部教授が、自分が出演していた「ラジオ番組」のなかで、最後の「おやすみなさい」と言う適当なタイ語の挨拶言葉がなく、英語の「Goodnight」の意味で「サワツ(ト)ディー」と呼びかけたとあります。その後女子大生の間で流行りだしました。仏暦2493年(西暦1950年)タイ王立学士院辞典編集会議が、追認する形一般に使われ、初等教育にも取り入れられました。しかし今日でも「年配者」や「地方都市」では、昔から慣れ親しんだ「サバーイ・ディー・マイ」「パイ・ナイマー」「キン・カーオ・ルー・ヤン(グ)」を相変わらず使っています。実はこの語源は2,000年以上の昔から、「吉祥喜施」といって仏教のロゴとして使われてきた、巴「サンスクリット語」で、インドの挨拶言葉「ナマステ」英語の「Swastika」と同意語で、教授の発想はここにあります。ですから本来の意味は、簡単な挨拶言葉と言うよりも相手の「幸福を祈念」する、深い意味の言葉なのです。それでは最後に「タイ語で年賀状」を作ってみましょう(タイ人にも理解出来る表現にしてみました、どうでしょうか?)

○新年おめでとうございます。

「サワツ(ト)ディー・ピーマイ・クラッ(ブ)」

○昨年はいろいろとありがとうございました。

「コー・コー(ブ)クン・サムラッ(ブ)・トゥッ(ク)スイン・トゥッ(ク)ヤーン(グ)ティーバーン・マー・ピー・コン・クラッ(ブ)」

○今年一年の幸福をお祈り申し上げます。

「コーハイ・チョーク・ディー・タロー・ピー・マイ・クラッ(ブ)」 となります。

運営委員 石井 満

お知らせ1

～2011年3月ワークキャンプ参加者募集～

2011年3月22日から29日までタイ北部チェンマイ県カサロンの家でワークキャンプが開催されます。山岳部に住む少数民族の子どもたちと共同生活をしながら“学生寮”の改築作業をします。簡単な作業ですので高校生以上の健康な方ならどなたでも参加いただけます。ご興味のある方には詳しい資料をお送りしますので事務局までご連絡ください。

参加費：43,000円（チェンマイまでの航空券が別途必要です）

募集人数：10名程度（最少催行人数5名） 応募締切：2月18日

お知らせ2

～2010年度総会のご案内～

2010年度総会が下記の日程で開催されます。会員の皆様には後日、議案書と出欠確認のしがきを送らせていただきますのでよろしくお願い致します。

日 時：2011年3月27日（日）13:00～ 場 所：キャンヘルプタイランド事務所

お知らせ3

～事務所の開所時間変更について～

2011年1月から事務所の開所時間が下記のように変更になりました。ご注意ください。

変更前 火・木・土 13:00～17:00 ⇒⇒ 変更後 土曜日 13:00～17:00（平日は転送電話で対応）

運営委員会

（2010年11月～2011年1月）

活動	月日	場所	内容
運営委員会	12月4日	事務所	すみれ基金について 3月キャンプについて
運営委員会	12月25日	事務所	すみれ基金について、ワールドコラボについて
運営委員会	1月22日	事務所	休み

運営委員募集中！

一緒にキャンヘルプタイランドの運営に参加してみませんか？

通常は毎月第4土曜日に事務所に集まり、会の運営について話し合っています。見学でも結構ですので是非事務所へ遊びに来てください。

次回の運営委員会は 2月26日（土）13:00～（事務所にて）です。

編集後記

▼本当に寒い日が続きます。昨年の夏が暑かっただけに、この冬の寒さは特に辛いです。おまけに今年は花粉もすごいようで、今から憂鬱で仕方ありません。ただ、3月にワークキャンプで訪タイ予定なのでそれまでの我慢です。しかし、参加希望者が少ない場合はワークキャンプが開催されませんので、皆さん是非一緒にタイへ行きましょう。

<キャンヘルプタイランドネットワーク通信 Vol.52>

発行 キャンヘルプタイランド  
 発行人 西川 弘達  
 編集人 坂 茂樹  
 発行日 2011年1月30日  
 住 所 〒450-0003  
 名古屋市東区名駅南2-11-43  
 NPOステーション内  
 Tel & fax 052-566-5131  
 (OPEN: 毎週火、木、土曜の13～16時頃)  
 E-mail: canhelp@npo-jp.net  
 ホームページ: http://www.canhelp.npo-jp.net